



「バークマット」の特許を取得！

玖珠美山高校の地域産業科の「チーム野菜」が植物育成用バークマットの製造方法に関して特許を取得しました。今後、循環型農業の発展につながることを期待されます。

もくじ

3月議会で決まったこと	2 P
予算特別委員会報告	4 P
委員会報告	6 P
特別委員会報告	10 P
討論	11 P
一般質問	12 P
I・Jターン者の声	16 P

3月議会で決まったこと

会期：3月2日～3月21日

(全)：全員賛成
(多)：賛成多数
(少)：賛成少数

議案 44件

議案番号	案 件 名	結果	
議案第1号	法律上その義務に属する損害賠償の額を定めることについて	全	可決
議案第2号	辺地（山浦辺地）に係る総合整備計画の策定について	全	可決
議案第3号	玖珠町過疎地域自立促進計画の一部変更について	全	可決
議案第4号	玖珠町工場立地法地域準則条例の制定について	全	可決
議案第5号	豊後森藩資料館の設置及び管理に関する条例の制定について （久留島記念館の設置及び管理に関する条例の全部改正）	全	可決
議案第6号	公益的法人等への玖珠町職員の派遣等に関する条例の一部改正について	少	否決
議案第7号	玖珠町非常勤特別職の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第8号	玖珠町職員の給与に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第9号	玖珠町職員の旅費に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第10号	玖珠町税条例等の一部を改正する条例について	全	可決
議案第11号	玖珠町使用料条例の一部改正について（総合運動公園）	全	可決
議案第12号	玖珠町使用料条例の一部改正について（豊後森機関庫公園）	全	可決
議案第13号	玖珠町使用料条例の一部改正について（久留島武彦記念館）	全	可決
議案第14号	玖珠町使用料条例の一部改正について（豊後森藩資料館）	全	可決
議案第15号	玖珠町公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する 条例について	全	可決
議案第16号	玖珠町子ども医療費助成条例の一部改正について	全	可決
議案第17号	玖珠町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第18号	玖珠町指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備 及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	全	可決
議案第19号	玖珠町指定地域密着型介護予防サービスの事業に係る申請者の要件並びに人 員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	全	可決
議案第20号	玖珠町企業立地促進条例の一部改正について	全	可決
議案第21号	豊後森機関庫公園の設置及び管理に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第22号	森まちなみ情報発信施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第23号	玖珠町立幼稚園の設置に関する条例の一部改正について	全	可決
議案第24号	財産の無償譲渡について	全	可決
議案第25号	玖珠工業団地建設事業に係る町道井の尻四日市線建設工事委託契約の締結に ついて	多	可決
議案第26号	玖珠町自治会館の指定管理者の指定について	全	可決

議案第27号	森まちなみ情報発信施設の指定管理者の指定について	全	可決
議案第28号	玖珠町道の駅童話の里くすの指定管理者の指定について	全	可決
議案第29号	玖珠町道の駅慈恩の滝くすの指定管理者の指定について	全	可決
議案第30号	玖珠町固定資産評価審査委員会の委員の選任について	全	可決
議案第31号	平成28年度玖珠町一般会計補正予算（第4号）	全	可決
議案第32号	平成28年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	全	可決
議案第33号	平成28年度玖珠町簡易水道特別会計補正予算（第3号）	全	可決
議案第34号	平成28年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	全	可決
議案第35号	平成28年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	全	可決
議案第36号	平成28年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	全	可決
議案第37号	平成28年度玖珠町水道事業会計補正予算（第3号）	全	可決
議案第38号	平成29年度玖珠町一般会計予算	全	可決
議案第39号	平成29年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	全	可決
議案第40号	平成29年度玖珠町簡易水道特別会計予算	全	可決
議案第41号	平成29年度玖珠町国民健康保険事業特別会計予算	全	可決
議案第42号	平成29年度玖珠町介護保険事業特別会計予算	全	可決
議案第43号	平成29年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計予算	全	可決
議案第44号	平成29年度玖珠町水道事業会計予算	全	可決

諮問 1件

諮問番号	諮問の要旨	結果	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	全	適任

陳情 1件

陳情番号	陳情の要旨	結果
陳情第1号	北山田クリニック横の広場の用地買収について	継続審査

決議 1件

発議番号	件名	結果	
発議第1号	日出生台演習場の米軍使用に関する覚書の遵守の徹底に関する決議	全	可決

■第1回定例会 議案表決一覧表（抜粋）

○：賛成 ×：反対

	松下	大野	小幡	松本	中尾	中川	廣澤	宿利	石井	河野	高田	藤本	繁田
議案第6号	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○
議案第25号	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×

2億2000万円

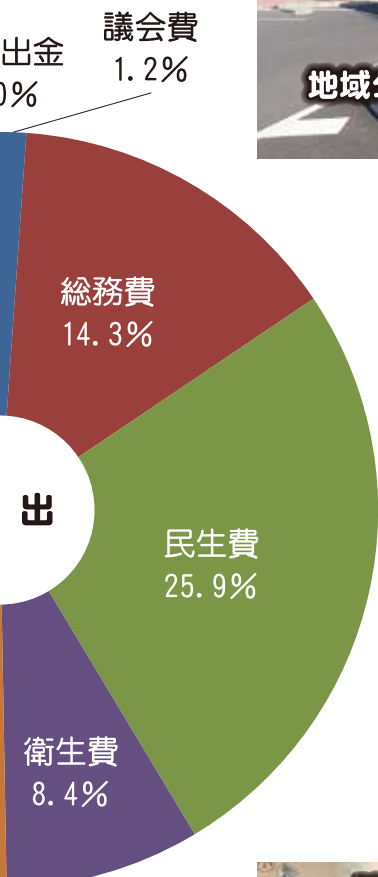
別会告 特別委員報

予算

予算特別委員会では、平成29年度一般会計、各特別会計及び、水道事業会計の当初予算案件7件を審議しました。一般会計の当初予算は昨年に比べ7億6千万円の増額となっています。主な審査の内容を掲載します。

主な審査内容

伐株ハウス関連予算やその他の審議過程における提案説明に対し、委員より本場に町民の願いを反映しているのか、町長と各担当課長の思いが違う、「検討中です」が多く、思いつきや後付け事業が多い等の強い指摘があり、執行部に対し住民ニーズに基づく基本構想、目標や手段を踏まえた基本計画、そして予算の裏付けを示した実施計画を議会に提案するよう求めました。



出
0%

直接支払い事業
81万円

区分	予算額
議会費	1億1253万円
総務費	13億1669万円
民生費	23億8627万円
衛生費	7億7838万円
労働費	181万円
農林水産業費	8億1398万円
商工費	3億7597万円
土木費	5億3120万円
消防費	3億2830万円
教育費	17億9121万円
災害復旧費	1308万円
公債費	7億4993万円
諸支出金	59万円
予備費	2000万円

一般会計 総額 9

各特別会計の当初予算額

会計名	予算額	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2億9990万円	
簡易水道特別会計	1億1179万円	
国民健康保険事業特別会計	27億1707万円	
介護保険事業特別会計	21億5983万円	
後期高齢者医療事業特別会計	2億2538万円	
企業会計	収益的収入	収益的支出
水道事業会計	2億3374万円	2億784万円



災害復旧費
0.1%

予備費
0.2%

諸支
0.0%

公債費
8.1%

教育費
19.4%

消防費
3.6%

土木費
5.8%

商工費
4.1%

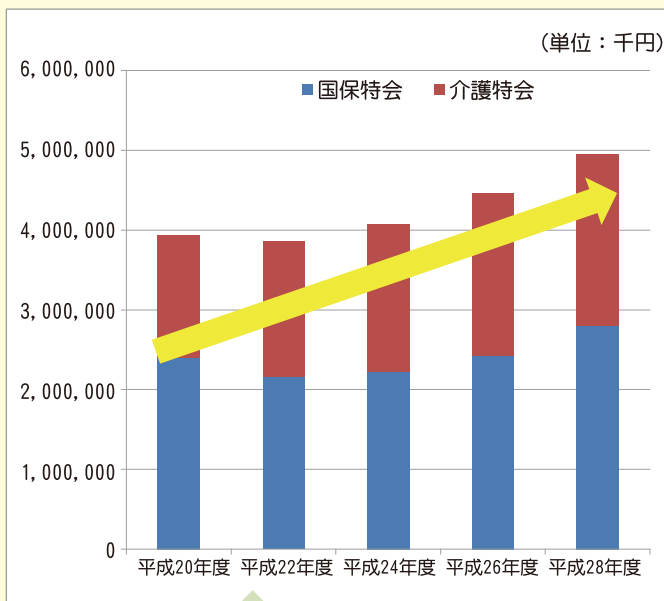
農林
水産業費
8.8%

歳

国民健康保険特別会計及び 介護保険事業特別会計の推移

会計名	平成20年	平成22年
国民健康保険特別会計	23億9299万円	21億6575万円
介護保険特別会計	15億3759万円	16億9671万円
合計	39億3058万円	38億6247万円

平成24年	平成26年	平成28年
22億2449万円	24億3447万円	28億375万円
18億4580万円	20億2970万円	21億4370万円
40億7030万円	44億6417万円	49億4745万円



ウォーキングをするなど、
日々の健康に気をつけましょう！



平成29年第1回玖珠町議会定例会において、総務文教民生常任委員会に審査の付託を受けました議案18件、陳情1件について、3月10日審査した結果を報告します。

委員会審議にて否決！

議案第6号

公益的法人等への玖珠町職員の派遣等に関する条例の一部改正

本案は、地域の振興、住民の生活向上その他公益の増進に寄与すると認められる、町が出資している株式会社に、人的支援を行うことができるようにするため、提出するものです。

「賛成少数により否決」

「質疑応答」

問 今、この条例を出さなければならぬ理由は何か。

答 法律の改正があり、それに合わせ条例も整備するものです。

問 公益的法人というのはカウベルランドや道の駅が該当するののか。

答 株式会社で玖珠町が出資するとなっていますので、今回の条例改正で該当する法人は有りません。

問 玖珠町職員の定年等に達した人を派遣するならば、天下り先を設けるとどうなる方もいるのではないか。

答 地方公務員の派遣に関する法律の中で、退職者についての規定を設けなければならぬようになっているので、条例整備を行うものです。

「反対討論」

必要となる事由が発生したときに提出するべきであり、反対します。



「全員賛成」

議案第16号
玖珠町子ども医療費助成条例の一部改正

本案は、これまで小中学生の通院費用分は受給資格者証交付の対象外であったので、現物給付の対象者を未就学児から小中学生まで拡充するため、提出するものです。



64年の歴史に幕



「全員賛成」

議案第23号
玖珠町立幼稚園の設置に関する条例の一部改正

本案は、玖珠町立北山田幼稚園を廃止し、民間の認定こども園に施設を貸し付けるため、提出するものです。

「質疑応答」

問 地元の反対意見はなかったのか。

答 募集停止を受けて、昨年の7月に地元説明会を実施して理解が得られました。杉の子こども園からは借用したいとの要望がありました。

各施設の使用料が変わります！

議案第12号

玖珠町使用料条例の一部改正（豊後森機関庫公園）

豊後森機関庫公園内の交流広場にて物品販売等を行う場合は、1区画（1.8m×3.6m以内）あたり500円が必要となります。

「全員賛成」



議案第11号

玖珠町使用料条例の一部改正（総合運動公園）

トレーニングルームの利用に、新たにパスポートを規定するものです。

「全員賛成」

	一般	高校生以下 18歳未満
半年間パスポート	5,000円	2,500円



議案第14号

玖珠町使用料条例の一部改正（豊後森藩資料館）

豊後森藩資料館の入館料を規定するものです。

「全員賛成」

	町内者	町外者
入館料	無料	100円



議案第13号

玖珠町使用料条例の一部改正（久留島武彦記念館）

久留島武彦記念館の入館料を規定するものです。

「全員賛成」

	町内者	町外者
個人	150円	300円
団体	120円	250円
年間パスポート	750円	1,500円
特別企画展示	500円以内で町長が別に定める額	



議案第5号

豊後森藩資料館の設置及び管理に関する条例の制定（久留島武彦記念館の設置及び管理に関する条例の全部改正）

本案は、久留島武彦記念館の開館に伴い、類似名称施設による混乱の解消と、展示内容の変更に伴う開館の目的や事業が変更になるため、条例を全部改正するものです。

「全員賛成」

議案第15号

玖珠町公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例

本案は、玖珠町公の施設の指定管理者の指定の手續の選定委員会に関する規定を整備するため、提出するものです。

「全員賛成」

議案第19号

玖珠町指定地域密着型介護予防サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

本案は、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律（平成26年法律第83号）による介護保険法（平成9年法律第123号）の改正により、定員18名以下の通所介護事業については、地域密着型通所介護事業へ制度移行することとなったため、関係条例の一部を改正するものです。

「全員賛成」

議案第25号

玖珠工業団地建設事業に係る町道井の尻四日市線建設工事委託契約の締結

本案は、玖珠工業団地建設事業に係る町道井の尻四日市線建設工事委託契約を、大分県土地開発公社と締結したいので、提出するものです。



待望の玖珠工業団地

契約金額：8232万円

契約相手：大分県土地開発公社



利用料金は使用料の額（500円）を超えない範囲で町長の承認を得て定めるものです。



利用料金はそれぞれ下記の通りとなります

区分	単位	金額(税込)
飲料	1杯	1,000円以内
食事	1食	3,000円以内
特産物	1品	5,000円以内

議案第21号
豊後森機関庫公園の設置及び管理に関する条例の一部改正
本案は、公の施設の管理を行わせる指定管理者の指定を行う場合を考慮し、利用料金を明記するものです。

議案第22号
森まちなみ情報発信施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
本案は、森まちなみ情報発信施設の利用料金に関する規定を整備するためのものです。
委員から名称が情報発信施設であるが、施設の状況と名称に相違があるので、変更することは出来ないか、との意見がありました。

「全員賛成」

平成29年第1回玖珠町議会定例会において、産業建設まちづくり常任委員会に審査の付託を受けました議案9件について、3月10日審査した結果を報告します。

指定管理者が新たに決まりました！

議案第26号

玖珠町自治会館の指定管理者の指定

本案は、自治会館の管理を行わせる指定管理者を指定するものです。

【指定する法人その他の団体】

- ・ 森自治会館
- ・ 森地区コミュニティ運営協議会
- ・ 玖珠自治会館
- ・ 玖珠地区コミュニティ運営協議会
- ・ 北山田自治会館
- ・ 北山田地区コミュニティ運営協議会
- ・ 八幡自治会館
- ・ 八幡地区自治組織運営協議会

【全員賛成】

議案第27号

森まちなみ情報発信施設の指定管理者の指定

本案は、森まちなみ情報発信施設の管理を行わせる指定管理者を指定するものです。

【指定する法人その他の団体】

森のカタツムリ

【質疑応答】

問 施設の管理費はどのような考えか。

答 電気・ガス・水道・浄化槽の清掃、管理費等は指定管理者の負担となります。その費用として町が年間百万円を指定管理料として支払います。

【全員賛成】

議案第28号

玖珠町道の駅童话の里くすの指定管理者の指定

議案第29号

玖珠町慈恩の滝くすの指定管理者の指定

本2議案は、玖珠町道の駅童话の里くす及び玖珠町道の駅慈恩の滝くすの管理を行わせる指定管理者を指定するものです。

【質疑応答】

問 将来、指定管理者を公募する考えはあるのか。

答 農業者、出荷者の収益や雇用の場の確保を基本としているので、現時点において指定管理者の公募は考えていません。

問 収益が上がれば、手数料率を下げる考えはあるのか。

答 道の駅の収益は出荷者や同駅職員に還元することを基本としており、手数料率そのものを下げることは考えていません。

【全員賛成】



議案第1号

法律上その義務に属する損害賠償の額を定める

本案は、平成10年2月、町道峯山線道路改良工事に伴う井戸の濁りにより、町水道を使用することに對し、損害を補償することに町と相手側が合意したので提出するものです。

【全員賛成】

議案第4号

玖珠町工場立地法地域準則条例の制定

本案は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（平成28年法律第47号）（第6次地方分権一括法）の公布により、町村区域における緑地面積率等の地域準則の制定権限が町村に移譲されることに伴い、町の実情を踏まえた地域準則を条例により定めるため、提出するものです。

【全員賛成】

議案第20号

玖珠町企業立地促進条例の一部改正

本案は、指定要件の緩和及び県内他市町村の動向を踏まえた助成内容の見直しを行うため提出するものです。

【全員賛成】

別会告 委員報 特委報

基地対策

平成28年第4回玖珠町議会議定例会において、基地対策特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件について、その結果を報告します。

2月7日執行部出席のもと、委員会を開催しました。

主な議題は「日出生台演習場における米軍実弾射撃訓練にかかる情報提供について」です。

訓練規模は中隊レベルで人員約200名、車両約50両、砲数6門、昨年並みであり、訓練日程は、平成29年2月20日の先発隊到着から3月15日の撤収までを予定としています。

安全対策は、「玖珠町対策本部 現地対策本部」を設置し、地元消防団東部方面隊第21部と24部の巡回パトロールの協力を予定しています。

委員会としては、演習時間の厳守、海兵隊員の演習場外への立ち入り規制、演習情報のフェイクブックやホームページでの周知について確認しました。2月6日に行われた地元説明会では、夜間照明弾による火災の懸念や着弾地の変更などの意見が出されたと報告がありました。

委員会としては、今後も注意と関心を持って見守ることを確認しました。

発議第1号

日出生台演習場の米軍使用に関する覚書の遵守の徹底に関する決議

在沖繩米軍による日出生台演習場での実弾射撃訓練の実施においては、町民の安全・安心の確保と地域住民の不安解消を最優先として、県、地元自治体及び九州防衛局との間で「日出生台演習場の米軍使用に関する協定」、「確認書」及び「覚書」があります。

特に、平成24年10月に新たに取り交わした覚書において確認した射撃時間の短縮については、米軍指揮官への確実な伝達と遵守の徹底を再三にわたって要請しました。

しかしながら、本年度も訓練期間中に、午後8時以降の射撃が確認されたことは極めて遺憾であり、地元との信頼関係を崩しかねないものであります。町民の不安解消、安全・安心の観点からも覚書の遵守を、再度、米軍指揮官に対して強く要請し、地域住民の不安解消と安全確保のため、国においても万全の措置を講じられるよう要請します。

議会改革

平成28年第4回玖珠町議会議定例会において、議会改革特別委員会に閉会中の継続審査の付託を受けた件について、特別委員会を開催しましたので、その結果を報告します。

議会基本条例の制定について

議会基本条例の制定については、長年の懸案事項となっていました。制定するはこびとなりました。

議会改革特別委員会で昨年6月から13回にわたり委員会を開き、検討と見直しを行い、学識経験者等の意見を取り入れ、約1年がかりで玖珠町独自の条例を作り上げることができました。

6月議会での議員発議を確認しました。

災害対策行動マニュアルについて

昨年は大分・熊本で大地震が起り、災害時の議会対応が必要となりました。

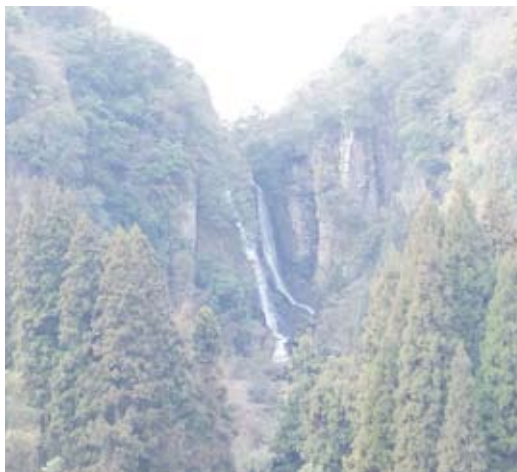
議会改革特別委員会では、議会基本条例の制定と合わせて災害対策行動マニュアルの策定を協議し、その素案を各委員が次回までに作成していただくことを確認しました。

意見交換会での課題の現地調査

住民との意見交換会で出された日出

生地区の観光資源（から滝、西椎屋の滝、肉桂の木等）及び町道牧の原線の現地視察を行いました。

視察後、議会改革でどの様に対応していくのかの協議を行い、所管の常任委員会に調査、検討に付すことを確認しました。



意見交換会の課題の取りまとめ

昨年の4月と9月に実施した意見交換会の意見は所管する委員会毎に取りまとめを行いました。

討 論

議案第6号

本案は公益的法人等への
玖珠町職員の派遣等に関
する条例の一部改正に対
する討論です。

かんかんがくがく

侃々諤々の討論

賛成討論

・条例制定を先に行っておくことで
該当する事案が発生した際に、即対
応ができるよう準備しておくことが
必要と考えます。また、町が予算執
行する株式会社なので色々と決めて
いくときは必ず議会を通して執行し
ていくと考えられます、その時に問
題があれば議会でも対応していける
ので、本条例を認めても特段問題はな
いと思います。

・本条例改正が否決となった場合、
公益的法人が玖珠町に来た場合素早
い対応が出来ないことがまず一点、
二点目として職員を派遣することで
法人の監視役になると考えられます。
三点目に条例改正後の予算上程時に
疑問があればその時に反対すれば良
いと思います。以上三点の観点から
賛成致します。

反対討論

・町が出資している株式会社は人的
支援（派遣）をするとのことですが、
委員会審議において現在町が出資し
ている株式会社は1社もなく、今後
の予定もない中なぜ条例改正を行う
のか理由が分かりません。議員には
町民への説明責任があります、背景
が分からない議案を承認することは
議会機能の放棄と考えられます。町
民に説明できない議案は一旦保留に
すべきと考え反対致します。

・議案質疑で質問致しましたところ、
現在町が出資している会社はなく、
今のところそのような考えも思いも
ないとの執行部答弁でした。また、
この条例改正は人事案件なので町長
の専管事項となり議会には議論する
機会が与えられていません、議会に
もいろんな角度で議論討論する機会
を与えるべきであり具体的な派遣先
が決まってからでも条例改正は遅く
ないと考えられるため反対致します。
採決の結果 賛成4名、反対0名

議案第25号

本案は玖珠工業団地建設事業に係る町道
井の尻四日市線建設工事委託契約の締結
に対する討論です。

賛成討論

玖珠工業団地は平成5年に計画が
決まり、長い間町の懸案事項であり
ましたが、ようやく大分県と玖珠町
が合意に至り大変明るいニュースで
あります。県と協定を結ぶ際に大分
県土地開発公社に委託契約をするこ
とが決まってた点を見ると、原案
に基づき県と委託契約を結びスム
ーズに工事を進めることが玖珠町の将
来にとって最善と考えられるため原
案に対し賛成討論と致します。

反対討論

本議案は玖珠町が発注する大規模
工事を随意契約で大分県土地開発公
社へ委託する契約案件であります、
町内の建設業者は普段から河川敷の
清掃、冬季の除雪作業、災害時の支
援など町に対し多くの協力を行って
きており、また、事業所内で働く従
業員は玖珠町民が大半であることを
考えると玖珠町内の業者が最優先で
契約するべきと考え反対討論と致し
ます。

採決の結果 賛成9名、反対4名





松本真由美

玖珠川河川敷ジョギングロードの周辺環境対策!!

問い

本ロードは夜間の使用増加と若い女性層に好評であり、安心・安全な場所提供をしてほしい。その為、年間を通じて河川内を含め、葦や雑草の草刈はできないか伺う。

答え (瀧石社会教育課長)

周辺の草刈は、シルバー人材センターに委託しています。河川内の草刈は、今後センターと交渉し出来ればお願いしていきます。

問い

メルヘン大橋の北側橋桁下に照明器具の設置はできないか伺う。

答え (瀧石社会教育課長)

再調査し必要であれば設置可能と考えています。

問い

防犯カメラ設置の考えはないか伺う。

答え (瀧石社会教育課長)

現時点で予定はありません。



防災行政ラジオの導入はできないか!!

問い

防災行政無線の耐用年数も過ぎている。更新の時期と併せて、防災行政ラジオの導入はできないか伺う。

答え (藤林環境防災課長)

防災行政ラジオは、県内では中津市、由布市で導入しています。本町の計画ではデジタル同報系システムの更新により、平成31年度に基本計画を策定し、平成34年11月までに防災行政無線のデジタル化を行います。

その他の質問

一、ひとり暮らし家庭の孤立対策について



中川 英則

部落差別の解消の推進に関する法律が公布・施行されたが、施政方針に謳っていないのはなぜか!!

問い

昨年、12月16日に「法律」が公布・施行されたが、町の基本的見解と今後の人権・同和行政についてのどのような考えを持っているのか町長の考えを伺う。

答え (朝倉町長)

今回の法律で、国が現在もなお部落差別が存在しているということを示したことは大きな意義があると思っています。玖珠町としましては、国との適切な役割分担を踏まえて、その地域の実情に応じ、部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うよう積極的に進めて行きます。

伐株山展望休憩舎 キリカブ・ハウスは、負の遺産か!!

問い

予算特別委員会でキリカブ・ハ

ウスに五百数十万円かけて電源とエアコンを設置することに多くの意見がでました。最終判断は、伐株山の魅力と将来の可能性に対して電源は認めることになった。しかし、議員の心中は全面的に賛成ではなく、また、キリカブ・ハウスの運営は、年間(365日)の中で何日、何時間使用できるのかそのことを考えれば満足度は一つもない。伐株山に爽やかで涼しい風が吹き、その風にパラグライダーが浮遊する風情を見ればキリカブ・ハウスに電気を引いてエアコンをつけると言うような考えにはならない。これからのキリカブ・ハウスの管理、運営体制を伺う。

答え (村木まちづくり推進課長)

キリカブ・ハウスの中は、春と秋においては問題が無いと考えます。しかし、夏にはエアコンが無い状況で中に入ることが出来ないため、エアコンをつけることにしました。

キリカブ・ハウスの運営管理については、道の駅電話の里くすに維持管理、観光情報発信等を含め、指定管理料として二百八十万円をお願いします。また、キリカブ・ハウスの開館については出来る限り増やす考えです。



繁田 弘司

機関庫について!!

問い

注目されている機関庫の全体像が分かりにくい。多くの観光客が訪れているが、外構を含めどのように完成するのか、絵があれば示して欲しい。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

国の地方創生交付金を活用して、展示線路の敷設、園路整備、ぬかるんだ部分等の改修と植栽等の修景工事、ベンチ等を設置した休憩施設の整備を行い、公園内の周遊性・滞在性を持てる整備を行っていく考えです。

※現状ではトイレのみ利用して、ミュージアムを見て帰っている。土日にはミニトレインの運行もしていただいている。物販含めて収益も上がるように考えていただきたい。

玖珠川に清流を取り戻そう!!

問い

玖珠川の水量が低下して川の浄化能力も厳しくなり、平成35年には30年間の九州電力との契約も切れず。美しい景観を今後も維持し、水量を増加させる事を考えてみたらどうか伺う。

答え(村木まちづくり推進課長)

次回の水利利用許可の更新は平成34年9月から平成35年2月までとなりますので、各種団体や関係者からの陳情・要望について取り組みを始め、担当課としても調査研究を考える時期が迫ってきていると考えています。

その他の質問

- ・フードトラックの活用について
- ・入札発注について
- ・工業団地の今後について



廣澤 俊幸

人口の減少と高齢化について!!

問い

減少する玖珠町の総人口や極端に減少する若年女性人口をどのように受け止めているか伺う。

答え(朝倉町長)

人口が多ければいい、少ない方がいいという問題じゃないと思います。人口を維持し、増やすことは経済面で重要だが、住みやすい町、豊かで安全で安心して暮らせる町を目指すべきではないかと考えます。

問い

人口の減少が行政や町民に及ぼす影響について伺う。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

労働力不足、雇用量や質の低下、後継者不足、学校の存続の問題、医療・介護の需要増加、過疎の進展、地域防犯力の機能低下、日常生活への影響、税収の減少、社会保障関係経費等の増加、財政の硬直化などさまざまな影響が出てくると思われます。

問い

人口の減少と高齢化に伴う影響を町民に理解してもらい意識を変える仕掛けをどのように考えているのか伺う。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

町のホームページや広報くすを活用した情報提供や町民との意見交換会等によって、認識の共有化をはかっています。町政報告会等でも人口減少の実態等を報告してきましたが、参加者も少なく、危機的な状況を説明していますが、具体的な提案等余り出てこない状況にあります。

さらに人口問題に対する認識を共有していただくために、意見交換の場の設定等を検討していきたいと思えます。

行政改革について!!

問い

行政改革は、組織の効率化と経費削減を目的にしているが、行政改革に取り組む基本姿勢について伺う。

答え(麻生総務課長)

収入財源の確保と安定化、経費削減による支出の抑制、職員の意識向上やスキルアップなどによる執行体制の改善などに不断の努力を行うことだと思います。



河野 博文

玖珠工業団地について!!

問い

県では玖珠工業団地造成工事の予算は付いたが、玖珠町ではその内容、進出企業等の情報があるのか伺う。

答え(中島商工観光振興課長)

県に問い合わせの企業はあるが、相手先があることなので公表できません。町として情報はありませ

ん。

問い
高齢化が進むなか、企業進出があつた時の労働者確保はどのよう

に考えているか伺う。

答え(中島商工観光振興課長)

県・九重町はじめ近隣自治体との連携、ハローワーク、自衛隊退職者、高校等への働きかけや、ホームページ・フェイスブック等でUJターンへ情報発信を考慮しています。

移住・定住人口の増加促進について!!

問い

人口増加に向けた具体的な施策について伺う。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

移住定住人口の増加に向け、子育てしやすい環境づくりや、未就学児から高校生までの支援など福祉施策の充実を行っていきます。また、地域おこし協力隊を募集する中、農業や観光振興など積極的な活動を行っています。

問い

九重町や豊後大野市のような住みやすくなるような住宅施策はないのか伺う。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

玖珠町の魅力を十分にPRしながら当町に住みたいと思う事業を進めていきたいので、皆さんからの知恵をお借りし、予算を含め検討していく考えです。

その他の質問

- 一、久留島武彦記念館の運営管理について
- 一、地域防災マネージャー制度について



宿利 忠明

機関庫は保存か放置か!!

問い

豊後森機関庫窓枠制作報告会があつたが、町の対応を伺う。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

機関庫本体の耐震化を含む整備方針の決定の中で、登録有形文化財の保護手法として有効か、また、費用面についても検討していくこととなります。

問い

機関庫を町としてどのように保存するのかわかるか伺う。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

関係団体と保存に向けた方向性の確認はできています。

問い

機関庫の保存と放置は違うので早く町の方針を決めてほしい。

答え(衛藤まちづくり推進課総合戦略室長)

文化財の関係等もありますので、整備方針を今後定めていきたいと考えています。

トライアル大会が玖珠町で開催!!

問い

トライアル競技とはどのような競技か伺う。

答え(村木まちづくり推進課長)

山間地や急傾斜地の既存道路や作業道を利用して、1分間の走行コースを足をつかないで走行する運転技術を競うもので、自然破壊や乱開発、騒音公害につながる競技ではありません。

問い

どのような大会が開催されるのか、また、参加人員を伺う。

答え(村木まちづくり推進課長)

4月と5月の大会について具体的な詳細はまだ説明を受けていませんが、5月の大会は選手、大会関係者、観客、総勢2,000人ほど集まる予定です。

問い

違法(森林法、保安林、自然公園法、地方自治法の関係)との指摘があつたが町の考えを伺う。

答え(村木まちづくり推進課長)

自然公園法につきましては、大分県の担当部署と協議を行っていただきます。他の法律は問題はないと考えています。



中尾 拓

森まちなみ環境整備について!!

問い

「まちづくりアドバイザー」の山口玲子さんから10項目の提案があったが、「絵に描いた餅」にならないように、スピード感を持った今後のアクションプログラムを伺う。

答え（中島商工観光課長）

甘寺めぐりや座元膳の復活については、取組を始めています。今後、地域の方や森まちなみ協議会の方々と協議しながら、地域で出来ること、町が取り組むこと、あるいは町全体で連携した取り組みを協議しながら、町として具現化出来るものから取り組みます。

問い

「アジア景観賞」を活かした地域づくりについて伺う。これまで、この賞を頂いた秋市や道後温泉周辺、倉敷市等は現在も多くの観光客を呼び込み街を元気にしてる。

わが町も賞を一過性の喜びで終わらせるのではなく、玖珠町は小さくてもキラリと光る身の丈に合ったストーリー、独自の取り組みが必要と思う。どのような考えか伺う。また、インバウンドの考えはないか伺う。

答え（中島商工観光課長）

三島公園・旧久留島庭園・久留島武彦記念館・わらべの館・森のまちなみ等を活かして流れを作り、観光客の滞在時間を長くする取り組みを考えます。また、訪れて癒され落ち着いた町並みを目指したいと考えています。

答え（朝倉町長）

台湾の学生が、玖珠町に修学旅行に来て頂く取り組みを行っています。

その他の質問

一、農業振興の進捗状況について伺う。

一、子牛が高値で取引されている今、将来を見越して内部留保を検討する考えはないか伺う。
一、畜産品評会の出品経費について伺う。



高田 修治

玖珠町総合運動公園について!!

問い

施設の利用状況と評価について伺う。

答え（瀧石社会教育課長）

2014年のオープン以降毎年4万人以上の利用があり、福岡県を初めとする北部九州地域からの利用が多い状況です。評価としては、県外からでも場所が分かりやすく、周囲に大型店もあり便利であるといった立地条件に関するものが多く寄せられています。

問い

今後の課題と対応について伺う。

答え（瀧石社会教育課長）

課題は管理方法と施設の老朽化です。現在直営で行っていますが、将来的には指定管理者制度の導入も視野に入れ検討しているところです。また、老朽化につきましては定期点検やメンテナンスを行う

中学校統合後の空き校舎の活用について!!

問い

社会体育としての開放と玖珠町立体育館の使用方針について伺う。

答え（瀧石社会教育課長）

社会体育で夜間及び休日の利用予約を管理している中学校体育館は4校です。体育館の一般開放は、現在利用状況等を勘案し、総合的に利用方法を検討しなければと考えています。

問い

文化財保護と継承の施設として利用する考えはあるのか伺う。

答え（瀧石社会教育課長）

文化財の保護管理や公開展示を行うことは、有効な活用方法のひとつと考えられます。県内にも空き校舎を利用している先進地もありますので、運用や管理等を視察し、その活用方法を参考に検討、研究を行っているところです。

ことで長寿命化を図りつつ、改修を計画的に行っていきたいと考えています。

玖珠町ベジタスクール

玖珠町大字山田（谷口）
 研修生 一ノ宮 信（妻：裕子）
 出身地 千葉県松戸市



【玖珠町に住んで思うこと】

昨年10月の就農フェアで勧められた農家体験に参加した際、玖珠町の作物を食べその美味しさに感動しました。一泊二日という短い期間でしたが、玖珠町の自然、空気や水、大地、そして何より出会った方々の人柄の良さに触れ、翌月11月末には千葉県から玖珠町へ引越してきました。

住み始めてまだ半年ほどですが、研修先で農業を学びながら伐株山・万年山・慈窓の滝・三日月の滝をはじめとする豊かな自然の恵みを感じ、日々過ごす静かな時間に夫婦共々満足しています。

【玖珠町に望むこと】

就農のため研修などに参加して思ったのですが、参加者にご高齢の方が多くことを実感します。高齢化と人口減少は玖珠町だけに限ったことではないと思いますが、深刻な状況だと受け止めています。

私たち夫婦が農業を志したきっかけは「食の安全」と「食味の大切さ」を感じたからです。玖珠町の自然豊かな環境だからこそできる作物に魅力を感じ移住を決めました。玖珠町では滝や山など観光を目玉とされているので、自然景観を壊すことのないようバランスの取れた町づくりを目指してほしいと思います。



私たち夫婦は研修中の立場であるため、地域振興とまではいきませんが、食をメインに食べ物で人が集まるような作物づくりを専念していきたいです。

研修で学んでいることを今後の地域づくりに活かし、住みよい町づくりの一員として協力していきたいと強く思います。

3月議会の傍聴者数は、26人です。議会の傍聴におこしください。次回の定例会は6月です。

「議会広報編集委員会」

- 委員長 中川 英則
- 編集長 小幡 幸範
- 委員 松下 善法
- 委員 大野 元秀
- 委員 松本真由美
- 委員 中尾 拓
- 委員 石井 龍文

編集後記

編集長として2年、「読みやすく、身近に感ずる広報」を目ざして研修をかさね努力してきました。少しは希望に応えるようになったと自画自賛！